

全国中学生・高校生復興デザインコンペ2022 募集要項

災間を生きる都市

災害は忘れた頃にやってくる。長い時間、地域で暮らしていれば、災害に直面することもあるでしょう。災害が一度起きれば、地域の存在そのものが左右されることになります。危機に直面した地域で、私たちは、身の回りの暮らし、経済、文化の問題解決を迫られることになるでしょう。そのとき、私たちは、何を頼りに、復興のための道筋を描けば良いのでしょうか。「地域のよりよい理解」を下敷きにした「災害復興の備え」を考えることが今求められています。

そこで全国の中学生・高校生から、地域を災害から守るための「事前復興プラン」を募集します。一次選考を通過したチームには、11月26日、27日に実施される復興デザイン会議全国大会にて発表し、最終審査に挑んでいただきます。ぜひ一緒に地域についてよく考え、私たちにできることを考えていきましょう。

● 審査委員

審査委員長 羽藤 英二（東京大学）をはじめ、復興研究者・実務家・行政関係者を審査委員として迎えます。



募集要項

● 開催概要

全国中学生・高校生復興デザインコンペは、「地域のよりよい理解」を下敷きにした「災害復興への備え」を推進するべく、全国の中学生と高校生からアイデアを募集し、地域での実践活動へ接続していくことを目的とした大会です。地域の地理の総理解、地理的課題の抽出と災害シナリオの作成、事前復興計画の策定までを行っていただき、その成果を復興デザイン会議全国大会にて発表していただきます。

「事前復興」という言葉を初めて聞く中高生のみなさんも多いことでしょう。地域を分析する方法や事前復興計画の考え方について、東京大学・愛媛大学の教授、学生がサポートします。ZoomやLINE WORKSというコミュニケーションツールを通じ、進め方の相談やプランへのアドバイスをしていきますので、ぜひ安心してご参加ください。また、10月にZoomにて中間報告会を行い、地域分析やプランについてブラッシュアップの機会を設けます。

地域で生きる私たち自身が、さまざまな世代の人々とともに、自ら地域を歩き、語りあい、問題を発見すること。様々な声に耳を傾け、懸命に考えること。そうして得られた地域のよりよい理解に基づいて、地図を囲んで線を引き、地域の復興と災害への備えを描くことに、ぜひ一緒に取り組んでみませんか？

● 参加資格

全国の中学生生徒、高等学校・高等専門学校の生徒・学生。

個人・グループは問わない。

● 参加方法

8月31日までに、下記【参加申し込み】に記載のGoogle Formより参加登録を行ってください（参加団体ごと）

● 賞

最優秀賞1点、優秀賞2点、防災地理部活動各賞

● 最終提出物（参加登録・中間報告会后、10月末締め切り予定）

事前復興プランをポスター・スライド・動画等にまとめたもの（中間報告後詳細連絡）

● スケジュール

- ・2022年8月31日 申し込み締め切り
- ・2022年9月～10月 中間報告会・エスキース
- ・2022年10月末頃（応募多数の場合） 最終提出物締め切り・一次審査
- ・2022年11月末 二次審査（最終発表）

[参考] 過年度防災地理部活動報告

防災地理部2021HP http://bin.t.u-tokyo.ac.jp/bousai_21/

防災地理部2020HP http://bin.t.u-tokyo.ac.jp/bousai_20/

【参加申し込み】 <https://forms.gle/4j39tsiwhor7jYqq7>
右のQRコードからもお申し込みいただけます

【主催】 復興デザイン会議

【お問合せ】 [masuda\[at\]bin.t.u-tokyo.ac.jp](mailto:masuda[at]bin.t.u-tokyo.ac.jp)（[at]を@に置き換えてください）
申し込み登録前の疑問や相談等、お気軽にお問い合わせください。（担当：増田、福谷）

